資料７

城東区不登校児童生徒等への支援対策について

こども ⟶　　スタッフ ⇢

主なターゲット：ひきこもり状態や不登校が長期化
・学校敷地に入ることができない。
・学校以外の場所であれば行ける。
・通所したいが家から出ることができない。

≪支援方法≫
・居場所学習（通所できる）
・家庭学習（通所できない）
※再登校に向けてのきざしがあれば
SSRでの定着をめざす
（主に中学生）

家庭

通所

スタッフ
訪問

居場所
（学校外）

スタッフ派遣

事業者

スタッフ同行

登校

スタッフ
訪問

学校
（別室・教室）

スタッフ派遣

主なターゲット：不登校ぎみ、再登校をめざす
・居場所が自宅から遠い。
・ひとりで居場所に参加できない。
・学校に行く意思はある。　（主に小学生）

≪支援方法≫
・家庭学習（学校に入れない）
・登校支援＋別室対応
（迎えがあれば登校、学校で過ごせる）
・別室対応　・SSRの活用
（登校できるが教室に入れない）

★原則として、家庭と事業者で調整
（こどもサポートネットが調整を支援）

城東区不登校児童生徒支援事業

（校長経営戦略支援予算）※JOTOふらっと教室

★原則として、学校と事業者で調整
（こどもサポートネットが調整を支援）

こどもの登校・学習支援事業

（区まちづくり予算）※R6新規事業